

今津 日赤だより



表紙写真

職員撮影:令和2年7月豪雨災害救護班出発前

基本理念

私たちは人道・博愛の赤十字精神のもと患者様に信頼される医療を行います。

基本方針

1. 地域医療
地域の皆様から安心して健康を任される病院を目指します。
2. 全人的医療
病気を治すだけでなく、病める人を癒す全人的医療を提供します。
3. 医療と福祉の架け橋
医療が終わった後も、その方に適した生活を送っていただくためのお手伝いをする医療福祉センターを目指します。

TOPICS

副院長挨拶	1
熊本南部豪雨災害における 医療救護活動を終えて	2
新入看護師の紹介	3
患者様の日々の生活	4
免疫カアップの食事	5
連携リレー紹介 (福岡豊栄会病院)	6

副院長挨拶

令和2年は、新型コロナウイルス感染症のニュースと共に始まりましたが、その後、その感染は収まることなく全世界に広がり、感染症の直接的な脅威のみならず、東京オリンピック・パラリンピックの延期、緊急事態宣言と共に沈滞した全世界の経済など、いままで人類の経験したことがないような状況になってきています。それに加え、今年も九州をはじめとする豪雨に伴う大きな災害が発生し、今後どのような状況になるのか不安な日々を過ごされている方も多いのではないのでしょうか。

当院が現地に開院して80年を超えますが、この場所で大きな災害があつたことはありません。しかしながら、災害はいつどこで起きても不思議ではなく、当院もいつ被災するかわかりません。そのため、当院では豪雨・土砂災害などに対して、災害情報に応じた対応マニュアルを作成するなど、日頃から備えております。

また、赤十字病院として、他地域の災害にも救護班を派遣し、近隣の方のみでなく、他の地域の災害時の手助けをできるようにも準備しております。

現在、当院では新型コロナウイルス感染症の患者さんの診療経験はありませんが、いつでも対応できるように設備などの整備を行っております。このため、予防のため面会制限、玄関での健康チェックなどご不便をおかけしておりますが、その皆様のご協力のおかげで、院内発生もなく診療できております。状況を見ながら臨機応変に対応する所存ですので、これからもご協力よろしくお願いいたします。

今後どのようなことになるのか予想がつかない状況ではありますが、当院は、地域で必要とされる医療サービスを提供し、地域の皆様のご期待に沿えるような診療を提供するという方針に変化はありません。今後とも、よろしくお願いいたします。



副院長
おまえ つよし
尾前 豪

熊本南部豪雨災害における医療救護活動を終えて

日本赤十字社福岡県支部からの要請で、人吉・球磨地区にて救護活動を行いました。私達は避難所のアセスメント(対象の情報を収集・分析し、改善課題(ニーズ)を抽出すること)を行うこととなりました。

1日目は多良木町の数か所の避難所のアセスメントを担当しました。その地区の自主避難所については、役所も把握しておらず、電話も通じないため、実際に現地まで行くことになりましたが、川沿いの細い山道に土砂の流出や、路肩が大きく崩れている箇所もあり、迂回路も険しく道路状況も分からないため、安全を最優先して途中で引き返す判断をしました。

2日目は人吉市の避難所(保健センター)のアセスメントを行いました。ここには、家屋倒壊のため帰宅困難で避難生活の長期化が予測される方々が身を寄せていました。高齢者や乳幼児、妊産婦、精神疾患を有する人など要配慮者も多く、被災者の気持ちに寄り添いながら避難生活上の問題やニーズを捉えていきました。このセンターの職員や避難所運営のスタッフの方々も忙しく、避難者の日々の健康観察まで手が回らない状況であったため、班員で出入り口と避難所内を分担し、検温を実施するなどの支援を行いました。

3日目は2つのグループに分かれて、あさぎり町の孤立集落の調査と相良村の7つの避難所のアセスメントを行いました。私のグループが担当した相良村は、村役場の方も避難所の住所を把握していない所や、人吉市から20km以上も離れた山間部に立地していて交通が不便な所、道路が土砂で完全にふさがれており、通行できない箇所もありました。

4日目の深夜で豪雨となり土砂災害警戒レベル4が発令され、被害は拡大しました。村の保健師や避難所に電話で確認を行ったところ、昨日通った道路が冠水して通れなくなっており、避難所が孤立状態となると同時に、避難者も増えて密の状況となっていました。災害の最中での活動であることを思い知ると同時に、自然災害の怖さを改めて実感しました。班員の安全確保を図りながら、状況に応じた判断が求められると感じました。また、救護活動から帰還後に、同時期に活動を行った他県からの保健師がCOVID-19に感染していたことの報道があり、支援に入る人も避難者に不安を与えないようにより一層の感染対策、健康管理に留意していく必要があると感じました。



1病棟

みずぐち けんそう

水口 健創 看護係長



新人看護師の紹介



1病棟 すぎもと
杉本 しおん

1病棟の杉本しおんです。患者様の生きてこられた背景を尊重し、疾患を抱えながらもその方らしい生活が送れるような看護を行えるようになりたいです。たくさんの経験を積み、成長できるよう一生懸命精進してまいります。よろしくお願いいたします。



1病棟 たなか あおい
田中 葵

4月から1病棟で勤務している田中葵です。看護師として、そして社会人としてまだまだ勉強することはばかりですが、患者様やその家族の立場となって考えた看護を提供できる看護師になりたいと思っています。患者様としっかり向き合い頑張ります。



2病棟 かわにし ひな
川西 陽奈

2病棟に配属になりました川西陽奈です。日々忙しい業務に追われていますが、その中でも先輩方の優しく的確な指導のもとに多くのことを学んでいます。患者さんの身体面だけでなく、苦痛や思いに寄り添える看護師になれるよう、知識や技術を身に付けていだけでなく、患者さんとの時間を大切にいき、信頼されるよう頑張っていきたいと思ひます。



2病棟 ながしま たつや
長島 辰弥

2病棟の長島辰弥です。私はこの病院で患者様の希望に沿えるよう最善を尽くし、患者様の個性を大切に看護を目指していきたいと思ひます。先輩方から指導を受け、看護技術の習得や、患者様との接し方などたくさんの事を学び、患者様から信頼される看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



3病棟 おかむら さとみ
岡村 里美

看護師として3病棟に配属となりました岡村里美です。日本赤十字国際看護大学を卒業し、学生時代は友人と海外へ旅行することが楽しみでした。患者様にとって安全・安楽な、そして思いやりのある看護を提供できるよう先輩方にご指導いただきながら、日々成長していきたいです。よろしくお願いいたします。



3病棟 みやうち まきこ
宮内 真喜子

今年から3病棟で働いている宮内真喜子です。4歳から高校まで福岡市西区で育ち、今津運動公園ではよく遊んでいました。新社会人としての生活になかなか慣れず自分の未熟さを痛感しますが、たくさん悩みながら成長していきたいです。よろしくお願いいたします。

● 患者様の日々の生活 ●

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)における感染拡大防止のため、患者様の安全な療養環境を確保するため、面会制限にご協力いただき誠にありがとうございます。面会できない患者様の生活を身近に感じていただきたく、今月号では患者様目線の日常を発信させていただきます。

ベッドから見える景色

病室からは今津湾が一望できます。朝は日の出と共に東の空が紅黄色に染まった朝焼け、夕方は西の地平線に近い空が赤く染まった夕焼けが見えてとても綺麗です。夜は福岡タワーや市内の夜景が見えます。



食事



毎日彩鮮やかな栄養バランスの取れた食事を配膳しております。

患者様からもおいしいと好評です。

3月でしたらひな祭りのちらし寿司、12月でしたらクリスマスケーキなど食事を通して季節感も楽しんでいます。

毎月更新されるディスプレイ

2病棟では毎月季節ごとにリハビリテーションにて患者様が作成された作品や、季節に応じたインテリアを展示しております。

季節を目で楽しんでいただける人気のスポットです。



病棟での風景

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の脅威が冷めやらぬ中、私たち看護師は、患者様の体調に変化がないか日々、状態の観察を行っています。



免疫力アップの食事

新型コロナウイルス感染症がおさまらない中、私たちができる予防とは、手洗いやマスク着用はもちろんのことですが、免疫力を高めることも重要です。そのためには、栄養バランスのとれた食事を摂取し、適度な運動と十分な睡眠(休養)をとることが大切です。

食事は、①主食(ご飯・パン・麺類)、②主菜(魚・肉・卵・大豆製品の料理)、③副菜(野菜・海藻・きのこの料理)この①～③のお皿を揃え、一日三食食べるようにしましょう。④乳製品(牛乳・ヨーグルトなど)や⑤果物も、一日の中で適量摂るようにすると、よりバランスのとれた食事になります。また、たくさんの種類の食材を料理に取り入れることによって、それぞれの食材特有の栄養素を取り込み、自然と多種多様な栄養素を摂取することができます。さらに、おなかの調子を整え、腸を元気にすることでも、免疫力を高めることができます。ビフィズス菌・乳酸菌などが入ったプロバイオティクスの食品と、腸内でこれらのエサとなる食物繊維をいっしょに摂ることをおすすめします。

管理栄養士の考える予防めし



サバ缶と野菜ジュースでできるカレー(2人分)

- 材料**
- サバの水煮缶……1缶
 - 野菜ジュース……1パック(200ml)
 - カレールー……1片
 - ご飯

作り方

- ①耐熱容器に汁気を切ったサバ缶、野菜ジュース、カレールーを入れる。
- ②サバをざっくりとほぐす。
- ③ラップをかけ、600Wの電子レンジで2分加熱する。
- ④③を一度取り出し、カレールーを溶かすように中身を混ぜる。
- ⑤もう一度ラップをかけ、600Wの電子レンジで2分間再加熱する。
- ⑥炊いたご飯と皿に盛り、完成。

鮭のヨーグルトグラタン(1人分)

材料

- 鮭……1切れ(80g程度)
- 野菜(玉ねぎ1/4個、きのこ1/4房など、お好みで)
- 水切りヨーグルト(無糖)… 大さじ2杯
(キッチンペーパーを敷いたザルに入れて数時間置き、水気を切ったヨーグルト)
- 粉チーズ……少々
- もろみみそ……少々

作り方

- ①鮭に下味で、塩こしょうを少々振っておく。
- ②お好みの野菜を食べやすい大きさに切り、耐熱容器にバラして乗せる。
- ③ラップをかけ、600Wの電子レンジで3分間加熱する。
- ④水切りヨーグルトに塩をひとつまみ入れ、かき混ぜておく。
- ⑤アルミホイルを用意し、③で加熱した野菜を置き、その上に鮭を乗せる。
- ⑥上から④をかけて全体に広げ、その上からもろみみそ・粉チーズを散らす。
- ⑦アルミホイルをしっかり包み、高温(260度)のオーブントースターで10分焼く。
- ⑧やけどに気をつけて取り出し、皿に盛って完成。



当院では、さまざまな医療機関との連携を大切にしています。このコーナーでは、リレー方式で各医療機関の方に登場していただき、連携について語っていただきます。第9回目は福岡豊栄会病院です。

福岡豊栄会病院

しょうち たかし
院長 島内 卓先生



今津赤十字病院の皆様にはいつもお世話になっております。特に認知症の患者様の診察等をご配慮いただき誠にありがとうございます。昨年貴院から紹介いただいた患者数は15名、貴院にて診察していただいた患者数は11名でした。この場を借りて御礼申し上げます。福岡豊栄会病院は平成3年に開院しましたが、実質は平成5年に江口正雄理事長が赴任して始まった病院です。整形外科7名、内科3名、麻酔科1名、リハビリテーション科1名の常勤医で運営しております。整形外科的疾患の治療を主として行っております。私が赴任して28年になりますが、患者さんの高齢化は着実に進み、入院患者の平均年齢は10年前の69歳から昨年は73歳と高齢化しております。先日は110歳の大腿骨転子部骨折の手術を行いました。100歳代の手術はこれまでもしてはりましたが、110歳の手術は当院でも初めてでした。また人工関節手術の進歩はめざましく、肩関節、肘関節、股関節、膝関節の治療成績は安定しております。骨折治療もロッキングプレートの開発により強固な固定と早期運動療法が可能となりました。脊椎椎体骨折は高齢者において重要な問題ですが当科では最近バルーン・カイフォプラスティ(脊椎圧迫骨折によってつぶれてしまった椎体を、骨折前の形に近づけ、椎体を安定させ、痛みをやわらげる治療法)を行い比較的良好な成績を得ております。最近は適応を拡大して施行し、椎体骨折の疼痛の改善、変形予防に有効な方法と考えております。高齢者の手術治療では整形外科医のみでは困難で麻酔科医・内科医と連携しながら治療に取り組んでおります。また高齢者の骨折治療では術後せん妄が大きな問題であり、当院でもチームを組んでせん妄の予防と治療に取り組んでおります。貴院で開設している物忘れ外来は当院でも大きな助けとなっております。今後ともよろしくお願いたします。

▼福岡豊栄会病院 外観



診療案内

- * 診療科目 内科・精神科(認知症)・神経内科・胃腸科・循環器科・リハビリテーション科・放射線科
 - * 受付時間 (月曜日～金曜日)午前8時30分～午前12時00分及び午後1時30分～午後4時30分
 - * 休診日 土曜・日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ※ご不明な点がございましたら、お気軽に病院までお問い合わせください。

今津赤十字病院 外来診療担当表

令和2年10月1日現在

診療科目	月	火	水	木	金	土	日
内科	初診	福岡赤十字病院	福岡赤十字病院	富田 祐亮	九大腎臓内科	大石 年訓	
	午前 再診	尾前 豪	藤井 弘二	福大神経内科	藤井 弘二 (生活習慣病)	藤井 弘二	
				尾前 豪	大石 年訓	尾前 豪	
午後(初診及び再診)	福岡赤十字病院	福岡赤十字病院	富田 祐亮	九大腎臓内科	古瀬 正徳		
精神科 (認知症外来)	午前 (予約制) 初診 再診	応相談					
		田中 和宏	勝治 一夫	前田 輝	勝治 一夫	古賀 勝治	
	午後 初診(予約制)	勝治 一夫	前田 輝	勝治 一夫	中澤 太郎	勝治 一夫	デイケアのみ
	前田 輝				三原 茜	デイケアのみ	
					古賀 勝治		

病院へのアクセス



JRでのアクセス

- * JR九大学研都市駅下車の場合
JR九大学研都市駅南口前より病院無料送迎バスをご利用ください。
(下記時刻表を参照ください)
- * JR今宿駅下車の場合
昭和バス「今宿駅前」バス停より、「西の浦行き」乗車、「日赤入口」バス停下車、徒歩約10分

お車でのアクセス

西九州自動車道今宿ICより約10分



送迎バスのご案内

JR九大学研都市駅南口前より、送迎バスを運行しておりますので、お気軽にご利用ください。
※12月31日～1月3日は運休となりますのでご了承ください。

便	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便	第8便	第9便	第10便
病院→JR九大学研都市駅南口前	8:55	9:35	10:15	10:55	11:35	12:15	12:55	13:35	14:15	14:45
JR九大学研都市駅南口前→病院	9:15	9:55	10:35	11:15	11:55	12:35	13:15	13:55	14:35	15:00
運行日	平日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土日祝祭日	—	○	○	○	○	—	—	—	○